

養護老人ホーム 清風園  
指定訪問介護事業所 清風

1 事業概要

- (1) 入居者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように努め、入居者の人格及び意思を尊重し、一人ひとりのニーズに応じた処遇計画を策定し、その計画に基づき自立のために必要な相談および支援を行った。
- (2) 入居者が要介護状態になった場合でも適切な介護サービスを提供し、安心・安全な日常生活を営めるよう努めた。
- (3) 地域の関係団体等と連携を図り、地域における住民福祉のセンター的役割を果たせるよう施設機能の地域社会貢献に努めた。

2 事業計画

- (1) 生活相談・支援
  - ア 入居者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、入居者および家族に対して適切な相談・助言を行うとともに必要な支援を行った。
  - イ 入居者がお互いに労わり合い、思いやりのある人間関係のもとに、楽しく充実した生活を送れるよう支援した。
  - ウ 「自分で出来る事は自分でする」ことを生活の基本に、入居者の適性に応じたクラブ・行事等への参加を促し、融和を図りながら生き甲斐づくりの活動支援を行った。
- (2) 健康管理
  - ア 毎朝、ラジオ体操・棒体操を実施し、レクリエーション・グラウンドゴルフ等を定期的実施することにより健康の維持増進に努めた。
  - イ 週1回の内科嘱託医と月1回の精神科医の回診により、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、定期的に体重・血圧測定を行い、年2回の定期健康診断を実施した。
  - ウ 入浴・洗濯・寝具等の衛生管理を援助して清潔面に配慮するとともに、玄関・トイレ・食堂の出入り口に手指消毒器を設置して感染症等の発生予防に努めた。
- (3) 入居者の処遇
  - ア 入居者の身体状況・精神状況・社会環境を把握し、本人や家族のニーズに対応できる処遇計画を策定し、実践・評価・改善を図り自立支援に向けた処遇に努めた。
  - イ 処遇計画に基づき、必要に応じて訪問介護事業所等より、適切かつ円滑な居宅サービスが提供されるよう努めた。
  - ウ 給食は、嗜好調査や給食検討会をもとに、入居者の嗜好と栄養のバランスに配慮した献立を作成するとともに、安全で季節感のある食材の確保を心掛け、より良い食事の提供に努めた。
- (4) 地域社会との交流
  - ア 清風園においては一人暮らし高齢者に対して食の自立支援事業（配食サービス）を行い、食を通じて在宅高齢者の生活援助に努めた。
  - イ 地域福祉のセンター的役割を果たすために、地域の幼稚園、小・中学校の生徒の皆さんと交流した。